

大阪商工会議所との共催によるガイドツアーは、これまでに、大阪鶴橋市場、三泉商店街、老松町商店会、黒崎東商店会、鶴見橋商店街の5ヶ所で実施しました。二〇一〇年三月末までには、粉浜商店街での開催も予定しています。事業開始から二年で六商店街で実施するなど、当初の予定を上回るペースです。また、大阪鶴橋市場や三泉商店街では商店街が独自のガイドツアーを再度実施するなど、一過性のイベントに終わらず、各商店街に定着しつつあります。ガイドツアーが有効な商店街活性化策として認められたと言えるでしょう。

拡がり、定着するガイドツアー

ガイドツアーを準備する中で「お買い物マップ」の作成や商店街内で金券として使える「お買い物券」の発行などにも取り組み、ガイドツアーを契機として商店街活動そのものの活性化を実現しましょう。



これがガイドツアー 実施のポイント

では、今後「わが商店街でも開催したい」とお考えの方々に対し、同事業を実施するに当たってのポイントをご紹介します。

① 商店街のお宝を探すこと
商品はもちろん、商品知識あふれる店主や、歴史を感じる店構え、周辺の街並みなどナンバーワンやオンリーワン等々、キラリと光る「お宝」、地域資源をリストアップしましょう。ただ、身内や同年代の方々だけでは見過ごしてしまう「お宝」も少なくありません。子供、学生、お客様、地域外の方々などのご意見も求めてみましょう。

② 多くのお店が参加すること
事業実施にはリーダーが必要です。しかし、リーダーだけでは事業は実施出来ません。ガイドツアーに参加する個々のお店の力が重要です。「この商品を説明したい」という店主の参加を多く募りましょう。

③ 話し合いをしましょう
ガイドツアー実施というテーマで、参加メンバーによる話し合いをしましょう。商店街を、お店をお客様に紹介するというテーマから、商店街活動に必要とされること、また自身のお店に求められていることに気づくことができます。そして、その「気づき」をその後の活動に活かしましょう。



④ 商店街観光サポーター制度の利用
とはいいものの、「ノウハウもない、どうしていいのかわからない」という商店街には、大阪商工会議所の「商店街観光サポーター制度」(※)に応募することを勧めます。この制度では、専門家を派遣し、企画や運営についてのアドバイスを行います。なお、同事業はヒアリング等を通じた選考により決定します。

「日々の研鑽」発表の機会として

また、ガイドツアー実施に当たっては、肩に力を入れず自然体で取り組むことも大切です。いつもの商店街を見てもらいたいでしょう。ガイドツアーは商店街で販売をする人を、扱っている商品を知っていただく事業です。「同じ買うならこの商店街のこの店で」と思っていたくには、品揃え、品質、価格、商品知識等々、日々の研鑽が最も重要であることは言うまでもありません。

皆さんも、研鑽の成果を「発表」する、ひとつの機会としてガイドツアーに取り組んでみてはいかがでしょうか？

(問い合わせ先)
(※)商店街観光サポーター制度
大阪商工会議所 中小企業振興部 流通担当 電話 06・6944・6440

あなたの商店街でも「商店街観光ガイドツアー」を!

商店街観光ガイドツアー実施のポイント

- 1. 商店街のお宝を探すこと**
お店の商品はもちろん、店主や店構え、街並みなどもキラリと光る「お宝」候補。たくさんの人の意見を参考に探してみましょう。
- 2. 多くのお店が参加すること**
事業実施にはリーダーに加えてガイドツアーに参加する個々のお店の力も必要。意欲的な店主の参加をたくさん募りましょう。
- 3. 話し合いを重ねること**
商店街やお店をお客様に紹介するために必要な活動や、自身のお店に求められていることに「気づく」ことができます。
- 4. 商店街観光サポーター制度の利用**
ガイドツアーの専門家が、企画や運営のアドバイスを行います。(ヒアリング等による選考にて支援先を決定します)



商店街、お店のファンを

二〇〇八年四月にスタートした「商店街・賑わいプロジェクト」。その最初の具体策として打ち出した事業が「商店街観光ガイドツアー」(以下ガイドツアー)です。人、店、まちなみ等、商店街が有する様々な地域資源を発掘し、ガイドツアー形式で案内し、商店街、お店のファンを増やそうというのが当事業の狙いです。

人は集まっても店にはお客様が……

これまでの商店街活性化事業では、「たくさん人は集まっても商品は売れない」「店にお客様が入ってこない」という課題がありました。その教訓から、このガイドツアーの最大の目的は、「店に実際に入っていただく」そして「お店や商品を知っていただく」ことです。商店街それぞれのお店で、その歴史や自慢の商品説明などを聴き、専門店ならではの品質や品揃えの良さ、そして対面販売の楽しさを実体験していただく事業、それがガイドツアーです。

これがガイドツアーの良いところ

ガイドツアーの良いところは他にもあります。まず、人手や経費が少な

商品についての説明



・鶴橋西商店街
焼肉の店が多数



・落語寄席「雀のおやど」見学



・東小橋南商店街(振)
千日前通りに面した商店街

鶴橋界限商店街
コースガイド



・鮮魚卸売の現場
大阪鶴橋卸売市場(協)

多様な商店街を楽しむ



・高麗市場
朝鮮・韓国の
食材や物産店

・鶴橋商店街(振)
チマチョゴリの説明、キムチサ
ンドで有名な喫茶店へも

・大阪鶴橋市場商店街(振)
海産物屋さんで数の子や棒だらの
説明、昆布店では試食など

比売許曾神社で宮司からお話を

ここが特徴、スペシャリティ

- ① 個性溢れる6商店街(900店舗)を周遊
- ② 「雀のおやど」見学、落語家による案内
- ③ 神社での講話

広報実績
大阪
日日新聞
など

鶴橋の魅力たっふ
ツアール市場や商店街

こんなん
用意しました!!

観光マップ「ぐるっと
つるはし3区めぐり」
を3万部作成。地図
はじめモデルコース
などが満載。



東野 博さん(大阪鶴橋市場商店街(振) 理事長)

た。マップには、大学生が考えた五種類の観光ルートも掲載するなど、初めての訪問者でも鶴橋を楽しめる内容となっている。ガイドツアー当日の参加者はもちろん、商店街内の店舗や駅などでも配布され、好評を得ている。

同商店街では、二〇〇八年十一月と翌年の一月、各々二回、計4回のガイドツアーを大商との共催で実施。申し込みスタート当日に参加定員に達する人気を集めた。この反響に手応えを掴み、二〇〇九年十月には、商店街の独自企画による同様のガイドツアーを実施する。

商店街観光ガイドツアー第一号実施商店街が、第一号「独自」ガイドツアーに終わることなく、商店街のお店や商品を知っていただく有効な方法として、商店街観光ガイドツアーが鶴橋で定着しつつあるようだ。



●東成区、生野区、天王寺区の6商店街を案内
鶴橋界限商店街
観光ガイドツアー

- DATA
- ①主催:大阪鶴橋市場商店街振興組合
(理事長:東野博、住所:東成区東小橋3丁目)
 - ②実施日:2008年11月29日、2009年1月31日
 - ③参加人数:56名
 - ④参加費:1000円

大 商との共催による「商店街観光ガイドツアー」の第一号事業。

この企画・運営を行ったのが大阪鶴橋市場商店街振興組合。同組合では、これまでにも東成、生野、天王寺の三区にまたがる六つの商店街(約九〇〇店舗)を網羅したガイドマップを作成するなど、鶴橋地域をエリアでPRし、集客することに力を注いでいた。あわせて、大学生の協力を得て、鶴橋の見所や魅力の調査も実施するなど、商店街事業に積極的に取り組んでいた。

それだけに、ガイドツアーの企画は、スムーズに進展。ルートには、鮮魚店、海産物店など食品関連店舗をはじめ、キムチや朝鮮・韓国の民族衣装の専門店など、鶴橋ならではの特色ある商店を盛り込んだ。また、地域内にある落語の寄席小屋「雀のおやど」や比売許曾神社など、商店街だけでなく地域の「名所」を訪問するなど、参加者を飽きさせない工夫を凝らした。

案内役は、プロの落語家(桂都んぼ、桂三四郎)。地域資源として落語寄席があることから、落語家の登場となった。落語家が商店主に質問を投げかけ、店主が豊富な商品知識と経験をもとに、ユーモアを交えた商品説明を行なう。そのやりとりが軽妙で好評であった。

同商店街では、ガイドツアーにあわせて新しい鶴橋ガイドマップ「ぐるっとつるはし3区めぐり」(三万部)を作成し

三泉商店街



●各店の逸品紹介とグルメ試食
名物福神漬け入りカレーパン、栗おこし、豆乳、ハンバーグ、饅頭、みたらし団子など



●商店街にあるボクシングジム見学



●菓子作り体験
(和菓子、洋菓子の2班に分かれて)



●尻無川のゼロメートル地帯



●三軒屋の路地



●町工場訪問
業務用刃物製造の工場

大正区下町商店街 コースガイド



●大正橋
ドイツとの交流の歴史紹介、駅前のお土産スポットなど



●昭和3年の道路開通記念碑

まちなみ見学と地域の歴史解説

ここが特徴、スペシャルティ

- ①地域の歴史、地理を見て、聞いて学ぶ
- ②手作り体験(和菓子、洋菓子)
- ③各店の逸品を知る、味わう(ふんだんなグルメ体験)
- ④様々な地域資源の有効活用(ゼロメートル地帯、町工場、ボクシングジム等)



広報実績
テレビ
大阪

こんなん
用意しました!!

大正区下町商店街
観光ガイドマップ、
お買い物券の発行



●自慢の逸品と「地域力」で集客

大正区下町商店街 観光ガイドツアー

DATA

- ①主催:三泉商店街振興組合
(理事長:高橋和世、住所:大正区泉尾1丁目)
- ②実施日:2009年2月14日
- ③参加人数:26名
- ④参加費:1000円(お買い物券500円分込)

商店街観光サポーターの派遣
同制度活用第1号事業。大阪芸術大学短期大学部谷口靖弘教授を講師として、3回の勉強会を開催。商店街観光の企画や運営のノウハウ、ガイド方法などを学んだ。

商

店街観光をしたいけれど、
「も、ノウハウがない」とい
う商店街に専門家を派遣
するの、大阪商工会議所の「商店街
観光サポーター制度」。この利用第一
号商店街が大正区の三泉商店街であ
る。同商店街には、西区九条でまち歩
きガイドツアーを主宰する大阪芸術
大学短期大学部教授の谷口靖弘氏が
サポーターとして指導に当たった。計
三回に及ぶ勉強会は、毎回商店街の営
業が終了する夜八時過ぎから組合事
務所で行われた。その指導は、ルート
作成や配布資料づくりから案内役の
「発声」指導に至るまで、バラエティに
富んだ内容となった。

同商店街では、これまでも一店逸
品運動に取り組んできた実績もあり、
各店のセールスポイントを把握してお
り、商店街内のルート作成は問題なく
進展した。あわせて、周辺地域の魅力を
伝えたいとの思いから、尻無川のゼロ
メートル地帯や三軒屋の路地、町工場
の見学などを加え、大正区ならではの
ガイドツアーとしたのである。

商店街では、名物福神漬け入りカ
レーパン、栗おこし、豆乳、ハンパー
グ、和菓子、饅頭、蒲焼など各店で様
々な試食が振舞われ、参加者に大好評。
また、洋菓子店と和菓子店ではそれぞ
れケーキと和菓子の試作体験も盛り
込むなど、三泉商店街の「逸品」の魅力
が余すことなく提供された。

キーパーソン



高橋和世理事長(左上)はじめチームワーク抜群の主要メンバー

ガイドツアー実施にあわせ、ルート
や商店街各店の紹介を盛り込んだ「大
正区下町商店街観光ガイドマップ」を
手作りした他、商店街でお買い物物
品をもらおうということで、「お買い物
券」を作成し、参加者に各五〇〇円分
(参加費千円)提供するなど、きめの細
かい配慮を施した。

商店街観光サポーターによる勉強
会から開催当日に至るまで、商店街の
メンバーが一致団結して実施したガ
イドツアー。人とのふれあいができ
る場所である「商店街の良さ」を参加者
は再発見したに違いない。三泉商店街
の皆さんの「心意気」が伝わってくる
大成功のガイドツアーとなった。

なお、同商店街では、二〇〇九年十
一月には商店街の逸品紹介に絞った
「さんせん逸品ツアー」を独自に開催。
ここでも、商店街観光ガイドツアーが
根付こうとしている。

大江ビルディング、大阪高等裁判所、
若松の浜など



東洋陶磁美術館にて学芸員より説明及びクイズ当選者の発表

東洋の古陶磁、
仏教美術から西
洋アンティーク他
を扱うギャラリー



欧州アンティーク
専門店。陶芸の企
画展等も開催

老松通り商店会
コースガイド



近現代美術工芸の専門店

美と文化溢れるお店を訪問



▼洋画、日本
画、版画等を扱
う画廊



▲古伊万里や
古久谷などの
古陶磁器専門
の美術舗

地域の老舗 小売店など

ここが特徴、スペシャルティ

- ① 美術品、ギャラリーの店を個別に案内。美術品鑑定のポイントなどを紹介
- ② 東洋陶磁美術館を含む地域の老舗や建物、名所を歴史解説を交えて案内
- ③ 各店で美術品に関するクイズを行い、優秀解答者に地域で使える商品券を提供
- ④ 参加者全員に地域22の飲食店で利用できるお買い物券500円分を提供。



キーパーソン
和泉 裕子さん(老松通り商店会)

品のテーマは?」など、各店で一問ずつ、店主が考案したクイズを出題し、成績優秀を競うといった古美術街ガイドツアーらしい企画を盛り込んだ。

また、古美術店だけでなく、老松の碑や蔵屋敷跡の石碑、大江ビルディング、若松の浜などのスポットを、歴史に詳しい地域の方が案内役になって紹介。最後は東洋陶磁美術館を訪問し学芸員から館内説明を聞いた後、企画展を自由見学するという盛り沢山な内容となった。

なお、参加者に地域の飲食店二二店のリストと、それらのお店で利用できる五〇〇円分(参加費千円)のお食事券をもれなく提供し、地元商店会での購買を喚起する工夫も施された。

ガイドツアーを通じ、実際に地域のお店を知っていただく、利用いただくことが重要と考えたからである。



●美術店やギャラリーの街を知る、歩く
老松通り商店会
美と文化の街 観光ガイドツアー

- DATA
- ①主催:老松通り商店会(会長:仁村修三郎、住所:北区西天満4丁目)
 - ②実施日:2009年4月18日
 - ③参加人数:37名
 - ④参加費:1000円(お買い物券500円分込)

商店街観光サポーターの派遣
早川厚志氏(まちづくり工房 代表)を講師として、2回の勉強会を開催。会合では観光ルート作りや運営について学んだ。

五 百以上あると言われる大阪市内の商店街。その中でも異彩を放っているのが老松通り商店会。ここでは、生鮮食品や日用品などのお店は、ほとんど見当たらない。お店の多くが骨董店やギャラリーで構成されており、その数は約六〇店舗に及ぶ。これだけの規模で古美術商店街が集積する場所は全国的にも珍しいという。

老松町は、元々、大阪天満宮の参道として栄えた場所。昔ながらの落ち着いた雰囲気のある街であり、古美術店だけでなく、小粋な飲食店も多く、文化的で特別な印象を受けるエリアとなっている。

老松町では、十四年前から「古美術祭り」を開催する他、最近では「老松西天満アートストリートマップ」を作成するなど、地域を積極的にPRしようとの機運が高まりつつあった。そして、二〇〇九年三月、大商の商店街観光サポーター制度に応募。サポーターの早川厚志氏(まちづくり工房 代表)による二度の研修を経て、同年四月にガイドツアーを実施する。

同ガイドツアーでは、古美術街ならではの趣向が凝らされ、古陶磁器、絵画、アンティーク、近現代美術工芸品などの専門店、店主から扱い品目の特徴、鑑定仕方などの解説を行う。これにあわせ、「一番古いものはどれ?」「最も高価な商品は?」「この作



地域の路地を歩く。町屋の説明など



・伝統工芸を知る
「天満切子」をはじめとするガラス製品の最終仕上げ工房見学



北天満界隈商店街
コースガイド



オーダーメイドの洋装店訪問



豆腐店で豆腐仕込み作業のお話と豆乳の試飲



老舗古書店にて古書や大阪文化等について解説



酒店の立ち飲み屋さんで名酒の試飲

お店で商品を学ぶ&味わう



・都会で芝生を楽しむ
廃校になった元北天満小学校芝生化した運動場で懇親。軽食も

ここが特徴、スペシャルティ

- ① 地域の組織が協力してツアーを支援
- ② 個店の魅力を紹介 (豆腐店、古書店、居酒屋他)
- ③ 伝統工芸の現場を見る



こんなん
用意しました!!

てづくりのまち北天満お散歩
地図、お買い物券の発行



青山 隆一さん(黒崎東商店会 会長)

このツアーは、地域組織の理解と協力により成り立ったもの。日々の交流があったからこそ実現したのである。また、参加者には商店街で買物ができる五〇〇円分(参加費千円)の金券が提供され、ツアー終了後は再び商店街に戻り、買物や飲食を楽しんでいた。

カットグラス製品の最終仕上げをする工房や路地に建つ町屋など北天満ならではの場所もルートに盛り込むなど多彩な内容。そして、ツアーの最後には、既に廃校となっている元・北天満小学校を訪ね、地域の有志により、同校の清掃や、その校庭に芝生を植え、手入れする活動などが行われていることから、その紹介も兼ねての見学となった。



●商店街とまちを楽しむ
北天満界隈商店街
観光ガイドツアー

- DATA
- ①主催:黒崎東商店会(会長:青山 隆一、住所:北区黒崎町)
 - ②実施日:2009年5月9日
 - ③参加人数:37名
 - ④参加費:1000円(お買い物券500円分込)

商店街観光サポーターの派遣
早川厚志氏(まちづくり工房)を講師として、2回の勉強会を開催。会合には、商店会だけでなく、町会や婦人会などの地域のメンバーも積極的に参加した。

大阪市北区天神橋五丁目から地下鉄中崎町駅東側に至る東西約四〇〇メートル。約二〇〇店舗が営業する天五中崎通商店街は、浪花町、黒崎東、黒崎西、中崎の四つの商店街で構成される。ここで言う北天満界隈とは、この天五中崎通商店街を含む周辺地域のこと。

ツアーを実施したのは、その中の黒崎東商店会。レトロな雰囲気、商店街と新しいカフェや雑貨店などが融合し人気を集めている北天満界隈を、より広く知っていただきたいとの思いから、本所の商店街サポーター制度に応募。二〇〇九年三月に、サポーターの早川厚志氏(まちづくり工房代表)による最初の勉強会を開催する。

この席には、商店会はもとより連合振興町会や女性会、社会福祉協議会他の役員も参加するなど、地元的主要メンバーが顔を合わせる。それまでも、「商店街だけにこだわるのでなく、地域全体の魅力を発信しよう」との考えで任意団体「北天満ユニオン」を組織し、地域が協働してマップ作成などに取組んで来た実績、組織間の交流があったが故である。

サポーターによる勉強会は二回開催され、それを受け、二〇〇九年五月にガイドツアーを実施する。当日は、豆腐店や酒店、老舗古書店、洋装店などのお店で、その歴史や商品の解説を行う。また、天満切子をはじめとする